

## 汎用ストレージ vs. 専用ストレージ

汎用ストレージとは何だろう。また専用ストレージとの違いは  
どんなところだろうか？ ひと言で言うと、専用ストレージとは  
特定のニーズのためにカスタマイズされたストレージである。  
例えば、メディア業界の企業では、専用のオブジェクトストレージ  
を買うのが普通だ。業界独自のワークロードに対応しなければ  
ならないからだ。

一方、汎用ストレージは主流のエンタープライズアプリケー  
ションに適したストレージだ。主流アプリケーションの正確な  
定義は、企業によって変わってくるが、一般的に、ERP、email、  
ファイルサーバー、Share Point、データベースと、業務関連の  
その他のアプリケーションが含まれる。

だが、汎用ストレージの定義は変化している。  
ストレージベンダーが自社製品の機能を増やし、ストレージ  
メディアの価格が下がり続けているためだ。以前であれば、  
特定のワークロードに対応する能力が汎用ストレージに  
絶対的に不足していたために専用ストレージが必要だった  
ケースも、今なら高密度のフラッシュ・メディアをフル搭載した、  
現在の汎用ストレージが完璧に処理してくれるかも知れない。

主流のアプリケーションが増えるにつれて、アプリケーションの  
容量とパフォーマンスのニーズを満たすべく、汎用ストレージ  
も進化していこう。